

安全・確実な消防活動のために 消防職員の「サングラス着用」を開始します

～ 直射日光や照り返しを遮り、安全な緊急走行と現場活動を維持します ～

運用開始日 令和8年11月1日(日)～(年間を通じて着用)

大垣消防組合では、運転時の確実な視界確保と、強い紫外線・眩しさから職員の目を保護するため、年間を通じてサングラスの着用を開始いたします。夏の強い日差しや冬の路面・雪面の照り返しを防ぎ、運転時や災害現場での事故を未然に防ぐ安全対策です。安全・安心なまちづくりのため、皆様のご理解をお願いいたします。

視界の確実な確保

直射日光や西日、路面の照り返しによる瞬間的な視界不良(眩しさ)を防止します。

事故の未然防止

運転時の歩行者や周囲状況の認識遅れを防ぎ、安全で迅速な出動を維持します。

職員の身体・目の保護

強い紫外線や長時間の屋外活動による目の疲労・ダメージを軽減します。

主な着用場面

運転

緊急自動車等の運転時

直射日光・路面反射による眩しさを遮り、安全運転を徹底

操作

はしご車・ドローン・クレーン等の操作時

高所・空中を見上げる操作時の確実な視界確保

活動

水難救助活動、屋外での災害活動・訓練時

水面の強い照り返しや屋外長時間の活動における目の保護、視界の確保

着用イメージ



屋外での着用イメージ



運転時の着用イメージ

【住民の皆様へ】対面对応時は、原則として外します



救急活動での聞き取りや住民の皆様への対応時には、**原則としてサングラスを外して対応します。**威圧感や不安感を与えることのないよう配慮して活動します。

Q 夏だけでなく、冬も着用するのですか？

A 冬場の低い西日や、雨上がり・降雪時の路面反射も視界を著しく妨げるため、年間を通じて着用します。

Q どんなサングラスを使用しますか？

A 華美でないデザインで、活動時の安全性・視認性を最優先に考慮した仕様のサングラスとします。